

平成31年2月

大野市教育委員会定例会
会議録

日 時：平成31年2月26日（火）午後3時30分～午後5時40分

場 所：大野市役所 大会議室

大野市教育委員会 2月定例会

平成31年2月26日(火)

午後3時30分～ 大会議室

1 開会

会議録署名人 關委員 麻生委員

2 1月定例教育委員会の会議録の承認について

3 教育長重要事項報告

4 議事

議案第2号 大野市上庄幼稚園運営規程の廃止について

議案第3号 大野市富田幼稚園運営規程の廃止について

議案第4号 大野市民俗資料館保存活用計画案

議案第5号 大野市文化会館整備基本計画案

議案第6号 平成31年3月大野市議会定例会提出議案(補正予算案)について

議案第7号 平成31年3月大野市議会定例会提出議案(当初予算案)について

5 付議事項

1) 3月の行事予定について

資料1

- ・3月定例教育委員会 3月28日(木)午後3時30分から 談話室

2) 平成31年度大野市教育方針(案)について

資料2

3) 学校再編計画見直しの進め方について

資料3

6 その他

1) 2月の業務報告について

資料4

2) スポーツ振興室の移転について

3) 感謝状贈呈式について

4) 大野市いじめ防止基本方針改定スケジュールについて

資料5

5) 指定学校変更許可について

6) その他

7 閉会

<出席者>

	教育長	久保俊岳
	職務代理者	洞口幸夫
	委員	清水美那子
	委員	關園子
	委員	麻生博之
事務局（説明者）	事務局長	山田靖子
	教育総務課長	横田晃弘
	学校教育審議監	千田佐
	生涯学習課長	中村吉孝
	生涯学習課文化振興室長	中村りえ子
	生涯学習課スポーツ振興室長	多田直人
（書記）	教育総務課企画主査	竹田雄次

<傍聴者>

2人

【開会】

【教育長】ただいまから大野市2月定例教育委員会を開会する。本日は2人の傍聴を許可したので報告する。

——<大野市教育理念の唱和>——

【会議録署名人】

【教育長】本日の会議録署名人は、關委員、麻生委員にお願いします。

【1月定例教育委員会の会議録の承認について】

【教育長】次第に基づき会議に入る。1月定例教育委員会の会議録の承認について、事務局の説明をお願いします。

——<書記説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】1月定例教育委員会の会議録については、提案どおり承認する。

【教育長重要事項報告】

【教育長】先般の総合教育会議にご出席いただきお礼申し上げます。いじめ、不登校、虐待の防止、教員の働き方改革、部活動等を含めた児童生徒の教科外の活動について、市長と教育委員会との意見交換を行い、調整ができたことは大変ありがたく思う。今後も、子どもたち、保護者、地域の皆さんに信頼される学校づくりに向けて努力していくので、ご支援をお願いします。

新年度からは、校長会等と連絡を取り合いながら、学力向上、安心して通える学校、教員の働き方、教科外の子どもたちの活動を柱に、改善に向けて取り組みを進めたいと考えている。随時、報告しながらご意見をお聞きしたいのでよろしくをお願いします。

本日は、民俗資料館、文化会館の基本計画案を議案として提案している。皆さんからご意見をお聞きし、パブリックコメント等を通して取りまとめてきた

ものである。慎重審議をお願いする。

【議事】

【教育長】議案第2号 大野市上庄幼稚園運営規程の廃止について、事務局の説明をお願いする。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いする。

——<意見・質問なし>——

【教育長】事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第2号については、提案どおり承認する。

議案第3号 大野市富田幼稚園運営規程の廃止について、事務局の説明をお願いする。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いする。

——<意見・質問なし>——

【教育長】事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第3号については、提案どおり承認する。

議案第4号 大野市民俗資料館保存活用計画案について、事務局の説明をお願いする。

——<文化振興室長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いする。

【洞口委員】パブリックコメントにもあったが、一度見たら二度、三度は訪れないと思う。展示が多すぎて何があるか分からない。移築後も面積が同じであれば、展示方法を工夫しなければ再度訪問はしてもらえない。計画的な展示方法を考えてもらいたい。

もう一点、民俗資料館の移築のスケジュールを計画に掲載してもらいたい。

【事務局長】計画への移築スケジュールの掲載に関しては検討する。

【生涯学習課長】移築後の展示については重要と認識している。どのように資料を展示していくのか検討している。収蔵品を入れ替えたり、活用したりして再度訪問してもらえる施設になるよう取り組んでいきたい。

【關委員】学芸員を配置するとあるが、知識のある人を配置してもらいたい。施設内の清掃をしようと思っても、収蔵品が多く、壊れやすいものは手が付けにくいという話を聞いている。展示物の選定を指示できる学芸員がいると良いと思う。

【生涯学習課長】学芸員を配置する意図としては、關委員が指摘されたことや博物館法第29条に規定される博物館相当施設という位置づけをするためである。体制を整えて、公開、保存、活用に取り組んでいきたい。

【麻生委員】建築計画に来館者や観光客の利便性を考慮し、便所については新たに設置するとあるが、障害者や高齢者のことも考慮してもらいたい。

【生涯学習課長】バリアフリーの対応をする。

【教育長】ご指摘、ご要望いただいた点を加味し、事務局の提案を承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】修正を含め承認する。

議案第5号 大野市文化会館整備基本計画案について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【麻生委員】ホワイエの注釈はあるのか。

【教育総務課長】6ページに「エントランスホールなどの入り口から観客席に至る広い通路空間。休憩室、ロビーのこと」と注釈を入れてある。

【麻生委員】もう少しわかりやすい言葉にできないか。

【教育総務課長】文化施設ではホワイエという言い方が一般的である。他自治体でもホワイエという表現をしている。他の良い表現がないか基本設計の中で検討する。

【洞口委員】パブリックコメントにもあるが、2階へ上がるのは、高齢者や車いす使用者には大変である。避難所としてどう考えるのかということと合わせてバリアフリーについてどう考えるのか。また、喫茶コーナーとは座って飲食できる場所ということか。

【教育総務課長】バリアフリーについては、基本計画案の施設整備方針、人にやさしい施設づくりの中で「客席やトイレ、廊下、エントランスホールやホワイエなど、ユニバーサルデザインに配慮し、誰もが快適で安心して利用できる施設とします」と記載している。人にやさしい施設づくりをしていきたい。喫茶コーナーについては、喫茶店を設置することは難しいため、自動販売機等を設置して休憩設備を整え、そこで飲食できるようにしたいと考えている。

【關委員】自動販売機だけでなく、イベント等で利用できる簡単な水場があると良い。

【教育総務課長】ご意見としてお聞きしておく。

【關委員】パブリックコメントにもあるが、小さい練習室の稼働率が良いのであれば、大きな練習室も小さく区切れるような工夫をすると良い。

また、パブリックコメントに「結果をすぐに求めるのではなく、10年、20年単位で未来の大野市民の豊かな心を育てていただきたい」とあるように、

若い人の意見を聞いたり、その先のことを考えてもらいたい。

【教育総務課長】ホール部門にて「オーケストラが乗ることが可能な大きさを確保します」と記載している。練習室の大については、可能であればホールと同じ大きさを確保する予定である。練習室を区切って小さく利用することも検討する。

来年度以降になるが、基本設計の検討委員会や運営の検討委員会を立ち上げて検討していきたいと考えている。若い人の意見については、そういった場面で取り入れていきたいと考えている。

【清水委員】住民説明会に参加者が少なかったようだが、市民の理解を得るために、広く市民に分かってもらえる方法を考えてもらいたい。

【教育総務課長】基本設計や運営の検討委員会の情報を随時公開していくことで、広く市民にお知らせしていきたい。

【關委員】基本方針に「質の高い文化芸術に触れ、育てることができる施設」「文化芸術を支える人材育成機能を備えた施設」とあるが、人材育成とはどのような事業を想定しているのか。ハード面にはどのように反映するのか。

【事務局長】現在は、市内に文化施設の管理運営や文化イベントに詳しい人がいない状況である。将来的には、施設の管理運営、文化イベント企画をできるような人材や団体を育成することを想定している。

【關委員】子どもたちへの教育的な面も加えてもらいたい。子どもたちを育成するプログラムやワークショップなどにも取り組んでももらいたい。

【事務局長】子どもたちに文化芸術を伝える人材育成にも取り組んでいきたい。

【教育長】事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第5号については、提案どおり承認する。

議案第6号、第7号については、市議会の議決が必要な議案であるため、非公開とし、後ほど審議をお願いする。会議録と資料は、市議会の議決後に公表する。

【付議事項】

【教育長】1) 3月の行事予定について、事務局の説明をお願いする。

——<各課室長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【關委員】障害者スポーツ教室は初開催か。

【スポーツ振興室長】初開催である。スポレク祭で障害者スポーツの体験会を実施したが、教室として開催するのは初めてである。

【關委員】キッズスポーツ教室で、就学前の子どもが様々なスポーツを体験でき

るのはありがたい。

【清水委員】ふわわの会の会員は何人ぐらいか。

【生涯学習課長】会員数は427人である。各地区とも減少傾向であり、会の維持が難しいという話を聞いている。定期総会には、9地区のうち5地区が参加する。

【洞口委員】雪不足で中止となったスキー大会には、どれぐらいの申し込みがあったのか。うち県外はどれぐらいか。

【スポーツ振興室長】クロスカントリーには79人、アルペンスキーには42人の申し込みがあった。内訳は、クロスカントリーは市内が14人、県内の市外が9人、県外が56人であった。アルペンは市内が22人、県内の市外が16人、県外が4人であった。

【教育長】3月の行事予定については、以上とする。

2)平成31年度大野市教育方針(案)について、事務局の説明をお願いします。

——<事務局長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【洞口委員】学力の向上と安心して通える魅力ある学校づくりの推進の中で「意識調査を活用しながら、すべての子どもたちに自尊感情を」とあるが、意識調査とはどのようなことをするのか。

【教育長】意識調査の項目としては「学校が楽しい」「みんなと何かを一緒にすることが楽しい」「主体的に授業に取り組んでいる」「将来の夢がある」などである。

【清水委員】奨学金利用者のうち帰郷した者の割合が、平成30年度は79%と高い。

【教育総務課長】平成29年度は50%だったが、30年度は高くなった。地元志向の強い人が奨学金制度を利用する傾向があるのかもしれない。

【麻生委員】平成31年度の目標が40%となっている理由は。

【教育総務課長】平成30年度の目標も40%だったので、少なくとも40%はクリアしたいということで設定している。

【教育長】平成30年度の実績が79%だったので、目標の設定を前向きに再検討する。

【洞口委員】「小中学校の再編を検討する」という表現は、再編するかどうかを考え直すというように受け止められかねない。「小中学校の再編のあり方を検討する」というように明確な表現にしたほうが良い。

【教育長】再編計画が白紙に戻ったわけではなく、学校数、再編時期、再編方法について見直しをするということである。小中学校の適正規模化が必要であるという教育委員会の合意は変わっていないので、明確な表現に改めたい。

平成31年度大野市教育方針(案)については、以上とする。

3) 学校再編計画見直しの進め方については、大野市情報公開条例第7号第5項に該当するため非公開とする。会議録と資料は、市議会において再編計画見直しに係る予算案が議決された後に公表する。

【その他】

【教育長】 1) 2月の業務報告について、事務局の説明をお願いします。

——<各課室長説明>——

【教育長】 ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】 2月の業務報告については以上とする。

2) スポーツ振興室の移転について、事務局の説明をお願いします。

【事務局長】 スポーツ振興室は、3月1日からエキサイト広場に移転する。広報おおの3月号で周知する。

【教育長】 ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】 スポーツ振興室の移転については以上とする。

3) 感謝状贈呈式について、事務局の説明をお願いします。

【審議監】 3月28日午後1時半から退職教職員の感謝状贈呈式を開催するのでご出席をお願いします。

【教育長】 ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】 感謝状贈呈式については以上とする。

4) 大野市いじめ防止基本方針改定スケジュールについて事務局の説明をお願いします。

——<審議監説明>——

【教育長】 ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】 大野市いじめ防止基本方針改定スケジュールについては以上とする。

次の内容については、個人情報が含まれており、大野市情報公開条例第7条第2号に該当するため傍聴者の退出をお願いします。

——<傍聴者退室>——

5) 指定学校変更許可について、事務局の説明をお願いします。

——<審議監説明>——

【教育長】 ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】 指定学校変更許可については以上とする。

【議事】

【教育長】議案第6号 平成31年3月大野市議会定例会提出議案(補正予算案)について、議案第7号 平成31年3月大野市議会定例会提出議案(当初予算案)については、関連する議案なので、一括して事務局の説明をお願いします。

――<事務局長説明>――

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

――<意見・質問なし>――

【教育長】議案第6号、第7号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

――<異議なし>――

【教育長】議案第6号、第7号については、事務局の提案どおり承認する。

【付議事項】

【教育長】3) 学校再編計画見直しの進め方について、事務局の説明をお願いします。

――<教育総務課長説明>――

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【關委員】タウンミーティングの開催場所について、保育園、こども園は各園とあるが、なかなか参加してもらえないと思う。短い時間であれば、運動会やPTA総会など保護者が集まる機会に合わせて開催してはどうか

【教育長】検討はするが、お互い無理にならないように、時間を掛けるべきところは掛けていきたいと考えている。職員は週に2回程度タウンミーティングに出る予定である。さらに土曜日、日曜日ということになると、無理が掛かるかと思われる。保育園等とも相談して検討する。

【その他】

【教育長】その他に何かあればお願いします。

【事務局長】12月の定例教育委員会で、乾側地区区長会から乾側小学校の耐震化の要望書が提出されたことを報告したが、その後、区長会に耐震補強の説明を行った。3月市議会の総務文教常任委員会で、要望に対する教育委員会としての意見を求められる。教育委員会としては、子どもたちの安全を最優先に考

えると述べたい。

【清水委員】上庄幼稚園、富田幼稚園の休園に伴い、職員はどうなるのか。

【事務局長】幼稚園専任の職員としては、上庄幼稚園に正職員1人、臨時職員1人、富田幼稚園に嘱託職員1人がいる。正職員は4月から公立保育園に異動になると思われる。臨時職員、嘱託職員は民間への転職が決まっている。

【閉会】

【教育長】これをもって、大野市教育委員会2月定例会を閉会する。

午後5時40分終了

平成31年3月28日

(關委員)

(麻生委員)